

麻酔科専門医プログラム

定員
8名

プログラム責任者
麻酔・蘇生・疼痛管理学講座
新山 幸俊 教授

専門研修担当者
新山 幸俊 教授
TEL.018-884-6175 FAX.018-884-6448
E-mail niiyama@med.akita-u.ac.jp
HP <https://www.med.akita-u.ac.jp/~masui/index.html>



プログラムの特徴

麻酔科学とは、手術という大きな侵襲から生体を守り、呼吸、循環、神経、体温など全身の機能を維持する生体管理医学です。麻酔科医は全身管理のスペシャリストであり、「患者さんの安全を保つ最後の砦」とも言えます。患者さんが安心して手術を受けられるよう手術中の麻酔管理だけでなく、術前や術後にも細心の注意を払っています。また、麻酔科医は、その全身管理の知識と技術を生かすことで、集中治療、ペインクリニック、緩和医療、救急医療、産科麻酔などの分野でも患者さんのニーズに応じた高度な医療を提供する役割を担っています。

本プログラムは、専門研修基幹施設である秋田大学医学部附属病院と、連携施設である秋田県内の主要病院をバランスよくローテーションすることで、十分な知識、技術、態度を備えた麻酔科専門医を育成することができます。秋田県は麻酔科専門医が不足している地域です。しかし、この数年、少しずつですが、麻酔科医は着実に増え続けています。われわれは今後、多くの優秀な麻酔科医を育成し、秋田県、さらには日本の医療に貢献することを目指しています。



プログラムの説明

麻酔科専門医を取得する際に必要な特殊麻酔の経験目標は小児(6歳未満)手術25例、帝王切開術10例、心臓血管外科手術25例、胸部外科手術25例、脳神経外科手術25例です。

■取得までのキャリアパス



◆ 主要なサブスペシャルティ:ペインクリニック専門医、心臓血管麻酔専門医